

様式第4号（第7条関係）

パブリックコメント募集案件概要書

【案件名：筑波山地域ジオパーク中核拠点施設基本構想・計画（案）】

つくば市経済部観光推進課ジオパーク室

○ 計画等を必要とする背景・提案に至るまでの経緯

つくば市、石岡市、笠間市、桜川市、土浦市、かすみがうら市の6市で構成される「筑波山地域ジオパーク」の中核を担う拠点施設を、旧筑波東中学校の一部教室を活用して整備します。中核拠点施設を多くの人を訪れる魅力的な施設とするために、基本構想及び基本計画を策定します。

○ 他の自治体の類似する計画等の事例

・隠岐ユネスコ世界ジオパーク中核拠点施設建設基本計画
・令和元年度ジオパークを核とした地域交流拠点整備に向けた調査設計・基本計画策定および整備事業（群馬県嬭恋村・浅間山北麓ジオパーク）ほか

○ 未来構想における根拠又は位置付け

筑波山地域ジオパークの活動は、つくば市未来構想がかかげる目指すまちの姿「誰もが自分らしく生きるまち」に位置づけられています。本施設を整備し、筑波山地域ジオパークの活動をさらに推進することで、自然豊かで幸せがあふれるまちの実現を目指します。

○ 関係法令、条例等

なし。

○ 計画等の実施により予測される影響及び効果（算出できるものはコストを含む。）

本計画により、筑波山地域ジオパーク中核拠点施設の整備を計画的に推進することができます。

また、中核拠点施設により筑波山地域ジオパークがかかえる様々な課題への対応が可能となり、その活動の活性化につながることを期待できます。

1 中核拠点施設の必要性

関係者アンケート結果より抽出された筑波山地域ジオパークの主な課題

地域住民や観光客に対して効果的な情報発信ができていない

地域全体を紹介するジオパーク専用の中核拠点施設がない

既存の拠点施設が偏在しジオサイトの分布と連動していない

観光事業や地域産業との連携ができていない

ジオガイドの活動拠点となる場所がない

様々な課題の解決に貢献できる「筑波山地域ジオパーク中核拠点施設」の設置が必要

3 中核拠点施設設置予定地の概要

旧筑波東中学校の校舎を活用して整備する予定



旧筑波東中学校は、筑波山などの観光エリアに近接しています。また、幹線道路近くに立地し、つくば駅・土浦駅・下妻駅からバスでのアクセスも可能です。そのため、観光スポットへの中継地点となることも期待できます。

2 中核拠点施設の基本理念と基本方針

当施設には、ジオパークエリアの中核を担う施設として、筑波山地域ジオパークの目指す目標を達成するための機能が必要です。また、つくば市が掲げる「つくば市未来構想」との整合性を図りながら、現拠点施設における諸課題を解決し、ジオパークをより活性化するための拠点となることが求められます。

【前提条件】

筑波山地域ジオパークの目指す目標の達成
「みんなに愛される地域づくり」

+

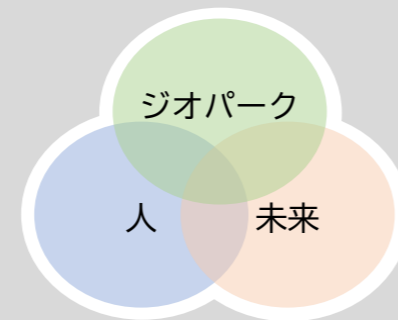
つくば市未来構想
4つの目指すまちの姿との整合性

- | | |
|------------------|---------------------|
| I 魅力をみんなで創るまち | III 未来をつくる人が育つまち |
| II 誰もが自分らしく生きるまち | IV 市民のために科学技術をいかすまち |

+

現拠点施設における課題の解決

- 中核拠点施設の基本理念 -



新設される施設は

- ① 人とジオパークをつなげる
- ② ジオパークと未来をつなげる
- ③ 未来と人をつなげる
- ④ 人と人をつなげる

ことで、人とジオパークと未来の距離を近づける

人と
ジオパークと
未来をつなぐ

- 中核拠点施設の基本方針 -

①人とジオパークをつなげる

- ・筑波山地域の情報を発信することで、地域の魅力や価値を多くの人に広める
- ・日本や世界のジオパーク情報を発信することで、来館者とジオパークをつなげる
- ・ユニバーサルデザインを取り入れた施設をつくり、すべての人とジオパークをつなげる

②ジオパークと未来をつなげる

- ・地域の魅力や価値を広めることで、新しいツーリズムや産業へとつなげる
- ・ジオパークを通して、未来へつながる地域資源の保全と活用を推進する
- ・最新の研究成果の提供や研究活動の推進により、ジオパークとしての可能性を広げる

③未来と人をつなげる

- ・地域の魅力や価値を再発見することで、地域住民の郷土愛を醸成する
- ・ジオパークへの理解を深めることで、自発的な保全活動へつなげる
- ・教育活動を通して、自然環境や歴史、文化を守り伝えることの大切さを次世代へと伝える

④人と人をつなげる

- ・ジオガイドの拠点としてガイド同士の交流の場をつくり、ガイド活動を推進する
- ・ジオパーク関係者、地域住民、来館者などの垣根を超えた、新たな交流の場を生み出す
- ・ジオパークの事務拠点をつくり、事務局体制の安定化につなげる

4 中核拠点施設の構成要素

中核拠点施設は、下記の機能・内容を備えた諸室で構成するものとし、旧筑波東中学校校舎内の教室等を活用します。

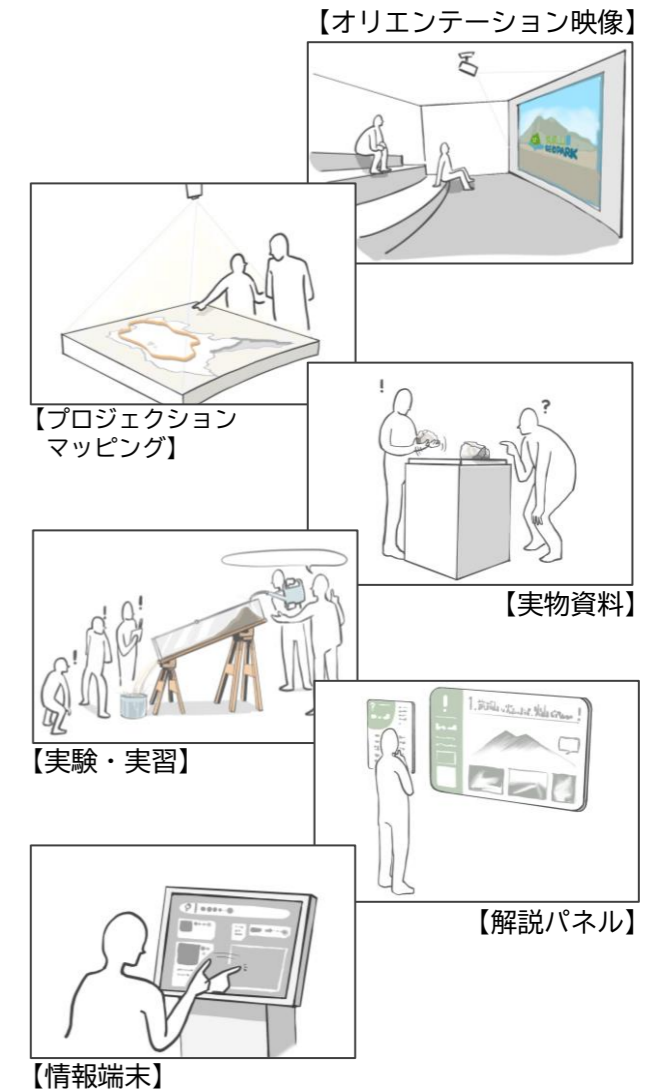
機能	区分	内容
① 教育(普及) サポート機能	展示室	<ul style="list-style-type: none"> ○実物資料、グラフィック、模型、映像等の展示により、地形・地質、歴史・文化、産業、ジオサイト、観光スポット、研究成果等を紹介する ○自然環境や歴史・文化を守り、伝えることについての理解を促す
	体験・実験コーナー (展示室の一部)	<ul style="list-style-type: none"> ○展示や実験により、地球科学等の基礎知識や最新の研究成果を体験できる機会を提供する ○資料や書籍等を置き、閲覧できるようにする ○ジオガイド等のサポートにより運営する
② 観光サポート機能	案内所	<ul style="list-style-type: none"> ○ジオサイトのアクセス情報、見所情報、最旬情報などを提供 ○ジオサイト近辺、エリア内の観光情報などを提供 ○多言語対応アプリ・パンフレット紹介、スタッフによる案内など ○関連マップ、認定商品などの販売
③ 保全サポート機能 管理・運営機能	事務所	<ul style="list-style-type: none"> ○職員が常駐し事務を行うためのスペース ※協議会事務局職員及び専門員のスペースを含む ○研究や実験準備等の作業を行うためのスペース ○各種会議のためのスペース
	ジオガイド事務所	○ジオガイドの作業及び待機のためのスペース
	倉庫	<ul style="list-style-type: none"> ○消耗品・販売品保管庫 ○展示備品保管庫 ○資料保管庫 ○その他

5 展示計画の検討

〈 展示方針 〉

- 1 ジオパークが包括的に理解できる展示**
日本・世界のジオパークから筑波山地域ジオパークまでを、理念・目的・保全の意義も含めて包括的に理解できる展示
- 2 最新・最旬の情報を提供する展示**
最新の研究成果やツーリズム・産業についての最新・最旬の情報を提供する展示
- 3 教育機関との連携に対応する展示**
地域の魅力や価値、ジオパークの理念等をわかりやすく子供たちに伝えることができ、教育機関との連携において使い勝手がよい展示
- 4 交流を生み出す展示**
ジオガイドや外部の研究者等によるサポートをいかし、来館者や地域住民との交流を生み出すことができる展示
- 5 ユニバーサルデザインを取り入れた展示**
障がい者、高齢者、外国人に対応するユニバーサルデザインを取り入れ、ガイドが案内する際の使いやすさについても考慮された展示

〈 展示設備・手法のイメージ 〉



6 管理・運営方針の検討

- ① つくば市直営による管理・運営体制**
つくば市ジオパーク室が事務室を置き、直接管理・運営を行うことで、中核拠点施設の適正な管理と、ジオパーク活動の効率的な推進につなげる。
- ② 6市連携による事務局運営体制**
中核拠点施設が筑波山地域ジオパーク推進協議会の事務局機能を担うことで、構成6市の連携をこれまで以上に促進する。
- ③ ジオガイドの活用と交流の創出**
ジオガイドに活躍の場を提供することで、ジオパーク関係者、地域住民、来館者等の垣根を超えた交流を促進する。